

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース

HACE

No.154

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 Homepage お問い合わせフォームより

発行人:大宮 裕樹

〒062-0931

北海道札幌市豊平区平岸1条6丁目 3-40

KKR 札幌医療センター

診療技術部 臨床工学科

TEL 011-822-1811

第6期新体制発足

令和2年6月21日に開催された、令和2年度 公益社団法人 北海道臨床工学技士会総会で理事等の新役員が承認されました。

また、6月26日に理事会が開催され、会長、副会長が決定しました。

会長	大宮 裕樹	(KKR 札幌医療センター)
副会長	木村 吉治	(旭川リハビリテーション病院)
	橋本 佳苗	(札幌医科大学附属病院)
	布施 崇宏	(北海道泌尿器科記念病院)
常務理事	植村 進	(日鋼記念病院)
	浦崎 伸吾	(J R 札幌病院)
	中村 実	(北海道科学大学)
	橋本 修一	(札幌医科大学附属病院)
	原田 智昭	(市立釧路総合病院)
	日沖 一木	(恵み野病院)
理事	千葉 卓	(北海学園大学 法学部 名誉教授)
	橋本 暁佳	(札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座准教授)
	三田村 好矩	(北海道大学名誉教授)
	和田 龍彦	(北海道大学名誉教授)
監事	柴田 晴昭	(萬田記念病院)
	川端 忠範	(札幌経営センター代表 税理士)

五十音順

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース—目次—No.154

第6期新体制発足	1
公益社団法人 北海道臨床工学技士会 第6期会長就任挨拶	2
理事会からのお知らせ	3
RM ニュース	4
9月からの予定表	4
頑張れフレッシューズ	5
北海道臨床工学技士会メーリングリスト参加申し込みのお願い	6
会員情報変更の届出のお願い	6
メディカルオンライン学会誌無料閲覧サービスのご案内	6

公益社団法人 北海道臨床工学技士会

第6期会長就任挨拶

公益社団法人 北海道臨床工学技士会
会長 大宮 裕樹

この度、令和2年6月26日第2回北海道臨床工学技士会理事会にて第6期会長に就任しました。

過去にない世界的な感染症拡大により、3密回避のために様々な制限を強いられております。令和2年度定期総会につきましても最小限での参加人数での承認とさせていただき、今年度の事業が開始されましたが未だ感染拡大は収まることなく、新北海道スタイルとして新しい生活様式にてウィルスと共に生きる「with コロナ時代」へ変化しております。

昨年度は北海道臨床工学技士会設立30周年の節目として記念式典を開催し、多くの来賓を招き盛大に開催することができました。また、臨時総会を開催し支部制導入における承認もいただきました。本来でしたら今年度より石狩・オホーツク・空知・後志・釧根・道南・道北・十勝・日胆9支部による事業も開始される予定でしたが、昨今の事情により会員の皆様には新しい変化をお届けすることができていない現状となっております。現在、対面からWebに切り替え事業を再開できるよう準備をしております。第6期役員として新たに就任しました各支部支部長をはじめ執行委員、各委員会に関係する皆様にご尽力いただき全道一丸となって会運営に取り組み、これからの臨床工学技士の未来が明るくなるよう様々な事業にチャレンジできればと思っております。

第6期理事会としまして3つの重点活動目標を掲げ理事一同邁進いたしたいと思っております。

1. 北海道全域で事業を展開することによる地方事業の活性と情報共有の向上による組織力の強化（支部制の導入）
2. 各世代への卒後教育を推進・支援することにより北海道臨床工学技士会、日本臨床工学技士の必要性や職能団体としての意識啓蒙に努める。合わせて会員への福利厚生の実現を図ります。（人材活性委員会の設立）
3. COVID-19感染拡大防止への対応として、WEBセミナー（通称ウェビナー）の導入を促進し、情報発信や交流のツールとして活用する。

以上3つの目標を掲げ、北海道臨床工学技士会発展のため関係者の皆様、会員の皆様のご理解とご支援のもと尽力いたしたいと思っております。よろしくごお願い致します。

理事会からのお知らせ

令和2年6月26日、及び7月20日に令和2年度第2回理事会、第3回理事会が開催されましたので報告いたします。

第2回 理事会

議案1 公益社団法人北海道臨床工学技士会第6期役員および担当委員会について

理事会にて慎重協議した結果、理事の互選により、大宮会長が選出された。また、役員および担当委員会についても承認された。(下図 組織図参照)

議案2 令和2年度事業計画について

セミナー等の開催について、新型コロナウイルスによる対面事業の制限により、Web開催も視野に入れ事業遂行を調整する。

第3回 理事会

議案1 webセミナーについて

Web会議システムZoomを活用し、セミナー開催について検討する。

議案2 第9回北海道・東北臨床工学会(第33回北海道臨床工学会)について

議案3 人的支援対策WGについて

会員施設への人的支援体制を検討するためのワーキンググループの立ち上げについて承認する。

議案4 委員会委員の承認

議案5 規程集の取り扱い

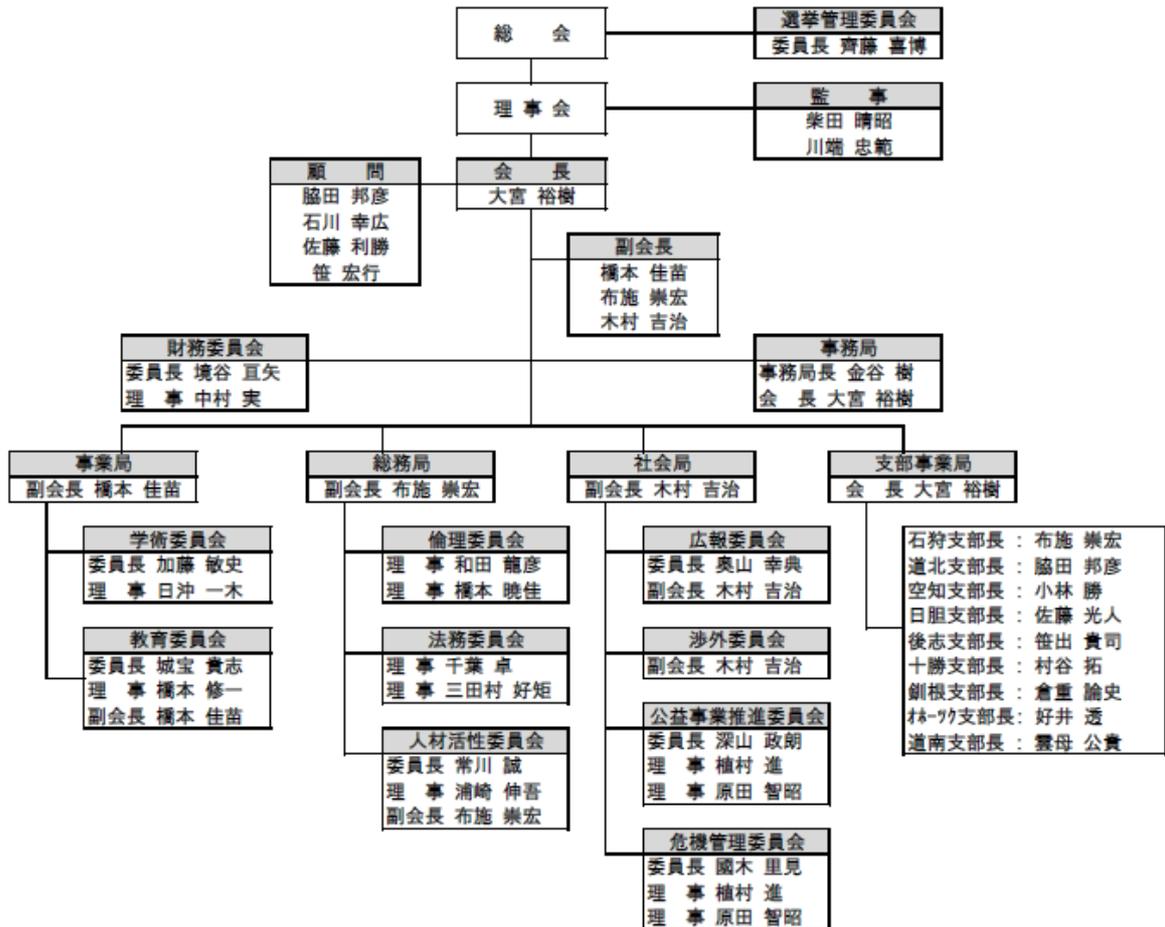
議案6 内部理事会について

議案7 災害寄付金について

COVID関連北海道、熊本豪雨災害への寄付金を承認する。

議案8 新北海道スタイルへの協力について

第6期 公益社団法人北海道臨床工学技士会 組織図



◆RM ニュース◆

＜点滴の確認怠る 病院側に 1290万円賠償命令 神戸地裁判決＞

点滴液が血管外に漏れていたのに確認を怠ったとして、神戸市内の男性（52）が、兵庫県内の病院を運営する医療法人社団に約6390万円の損害賠償を求めた訴訟で、神戸地裁は10日、刺した部分を定期的に観察する注意義務違反があったとして約1290万円の支払いを命じた。

判決によると2014年7月、同病院では点滴を刺した場所の観察を「最低2時間ごと」としていたが、当直看護師が怠り、最後の確認から約4時間後、男性のナースコールで漏出を確認。男性には左手の指に痛みやしびれが残った。

被告側は「確認には眠る男性を起こす必要があった」と主張したが、判決は「睡眠中でも適切な頻度で確認する義務を負う」とした。

2020年6月11日（木）配信神戸新聞

＜気管チューブずれ乳児死亡 4年前の事故公表＞

青森県内の病院で2016年、生後4カ月の乳児が気管に挿入していた人工呼吸用のチューブがずれ、死亡する医療事故があったことが11日、分かった。病院が遺族の同意を得てホームページで公表した。

病院によると、乳児は先天性の心臓疾患で入院していた男児。ペースメーカーを埋める手術のため、病室から手術室へ移動したが、手術開始前に心室細動が現れ、2日後に死亡した。

事故後に病院が設置した事故調査委員会は、手術室への移動時に、気管チューブが誤って食道に入ったことが死亡につながったと結論付けた。

病院は今後、遺族と補償に向けた協議に入る。病院長は「事故を真摯（しんし）に受け止め、医療の質のさらなる改善を図る」とコメントしている。

2020年6月12日（金）配信共同通信社

＜カテーテル手術で医師告訴 処置誤り認知症疑い、福岡＞

福岡県警は18日、福岡県内の病院で2018年、

カテーテル手術中に、医師が処置を誤り、当時70代の男性患者（19年に肺炎で死亡）が重度の認知症になったとして、男性の遺族が提出した医師4人に対する業務上過失傷害容疑の告訴状を受理した。遺族の代理人弁護士への取材で分かった。

同病院では、同時期に行われた別の心臓手術でも、人工心肺装置の装着方法を誤り患者が低酸素脳症になる事故が起きており、県警が捜査している。

告訴状によると、男性は18年5月22日、心不全治療のため、同病院で心臓にカテーテルを挿入する手術を受けた。その際、医師が処置を誤り、左房に空気が入り、大動脈を経由して脳にも流入したことで脳梗塞を引き起こし、重度の認知症の後遺症を負った、としている。代理人弁護士が今月2日に県警に告訴状を提出していた。

男性の遺族は19年、同病院を相手に損害賠償請求訴訟を起こし、福岡地裁で係争中。病院は告訴状が受理されたことに関し「民事係争中のため回答しない」とコメントした。

2020年6月19日（金）配信共同通信社

9月からの予定表

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。皆様多数の参加をお願いいたします。

また、新型コロナウイルス感染拡大による中止や延期の可能性もありますので、詳細は公益社団法人 北海道臨床工学技士会ホームページまたは各記載のwebサイトをご確認ください。

2020年9月29日（火）～30日（水）

「第30回日本臨床工学会」

会場 名古屋国際会議場

<https://www.congre.co.jp/jace30/>

2020年10月4日（日）

「第16回医療安全セミナー」

アラームの重要性を再確認しよう！

Webセミナー（予定）

<http://hcea.umin.ac.jp/>

2020年11月21日（土）

「第40回日本アフェレシス学会北海道地方会」

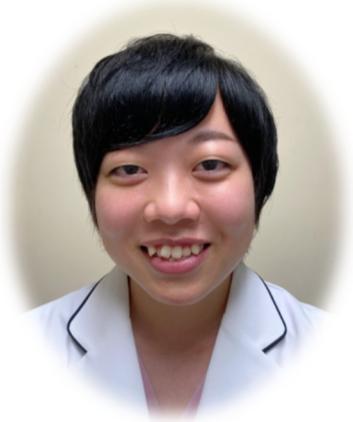
会場 社会医療法人北楡会 札幌北楡病院 講堂

[http://hcea.umin.ac.jp/files/pdf/2020/](http://hcea.umin.ac.jp/files/pdf/2020/40th_apheresis.pdf)

[40th_apheresis.pdf](http://hcea.umin.ac.jp/files/pdf/2020/40th_apheresis.pdf)

頑張れ！フレッシャーズ

このコーナーは、2019年度の卒業生で北海道臨床工学技士会より表彰を受けた道内臨床工学技士養成校の卒業生に、現在の状況や今後の抱負など熱い思いを語ってもらうコーナーです。今回は、2020年3月に吉田学園医療歯科専門学校を卒業し、現在 KKR 札幌医療センターにて勤務中の 工藤 遥 さんです。



KKR 札幌医療センター 工藤 遥 さん

私は令和2年3月に吉田学園医療歯科専門学校臨床工学科を卒業し、4月から KKR 札幌医療センター 臨床工学科で勤務しています。当科では、血液浄化業務、心臓カテーテル検査業務、手術室業務、ICU 業務、機器管理業務など様々な業務を行っています。現在は、血液浄化業務と心臓カテーテル検査業務に携わっています。日々自分の未熟さを痛感しており、また最初は慣れない環境で不安や緊張がありましたが、働き始めて約4か月が経ち少しずつ環境にも慣れ、1人で行う業務も増え充実した毎日を送っています。

血液浄化業務では、回路組み、プライミング、穿刺、回路接続、定時チェック、返血などを行っています。血液浄化では患者様とのコミュニケーションがとても大切で、コミュニケーションから患者様の変化などを汲み取り、より良い医療を提供していきたいと思っています。

心臓カテーテル検査業務では、主に外回りを行っており、必要物品の準備、ポリグラフやIVUS

などの機器の操作などを行っています。安全かつスムーズに検査・治療が行えるよう視野を広くし、次に何をするのかを予想し、すぐ行動できるようにしておくことが大切です。しかし、まだスムーズに進められず迷惑をかけているのが現状です。そのため、これから経験を積み重ねると同時に勉強し、知識を深め一日でも早く一人前になれるよう頑張りたいです。

今はまだ、どの業務に対しても知識不足のため先輩方にご指導いただきながら業務に励んでいます。また、今まではただ言われたことをこなすので精一杯でしたが、今後はただ仕事をこなすのではなく、日々疑問を持ちたくさんの知識や技術を身に付け、何事にも冷静かつ柔軟な対応が出来るよう努力していきたいと思います。そして将来は、すべての業務をこなすゼネラリストを目指し、他の医療スタッフや患者様からも信頼される臨床工学技士を目指して日々精進していきたいと思っています。



北海道臨床工学技士会メーリングリスト参加申し込みのお願い

技士会の情報網拡充のためメーリングリストを作成しておりますので是非ともご参加下さい。当会運営情報や学会、セミナーの案内など重要な情報を配信します。また、災害発生時には、情報収集し共有する手段としての活用を検討しております。

技士会の情報網拡充のため、是非ともご参加ください。



※申込みは、当会ホームページの「メーリングリスト」タブよりお願いいたします。

《メディカルオンライン学会誌 無料閲覧サービスのご案内》

「北海道臨床工学技士会会誌」に掲載された過去の論文を電子化し株式会社メテオが提供する文献検索サイト、メディカルオンラインで閲覧することが可能です。

2020年度アカウントについて (2021年3月末日まで有効)

当会専用 ID : 1100007199-05
パスワード : itdeu5di

当会雑誌名① : 北海道臨床工学技士会会誌
雑誌 URL :

<http://mol.medicalonline.jp/archive/select?jo=ey2rinsy>

雑誌 URL へ接続しますと、北海道臨床工学技士会会誌のアーカイブ画面へ遷移します。画面右側の会員認証欄に上記専用 ID/パスワードを入力後、会誌の閲覧が可能となります。

学会誌 閲覧方法

学会誌無料閲覧サービスをお申込みいただきありがとうございます。閲覧方法(手順)について、ご説明させていただきます。

- 雑誌名URL:<http://mol.medicalonline.jp/>.....インターネット上で雑誌名URLにアクセスすると、メディカルオンライン掲載中の良学会誌アーカイブが表示されます。
- 学会様専用アカウント(ID・PW)でログインを行い、閲覧したい巻号をクリックします。
- 論文タイトルが表示されますので、ご覧になりたい「アブストラクト」、「全文ダウンロード」をクリックしてください。

学会誌アーカイブ

論文タイトル

アブストラクト

全文PDF

メディカルオンラインでの検索は自由。他学会誌・商業誌はアブストラクトのみ無料で閲覧できます。

※ご利用に関しては、「Medical * Online」会員登録に準じます。
<http://www.medicalonline.jp/mg/bsu/kyakusai.pdf>
一定期間内に大量に論文をダウンロードした場合は、該当の端末でのご利用を一時的に停止させていただきます。また、サイト内に広告が表示される場合がございますので予めご了承下さい。

■■■ 訃報 ■■■

当会会員の市立旭川病院の米坂直子さん(享年50)が令和2年8月19日に亡くなられました
心から哀悼の意を表するとともに謹んでお知らせ申し上げます



Impella®

The World's Smallest Heart Pump

Impella CP

日本アビオメッド株式会社
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-2-1 室町東ビルディング12階
Tel: 03-4540-5600 (代表) Fax: 03-6740-1479
www.abiomed.co.jp

ABIOMEDロゴ、ABIOMED、Impella、Impella 2.5、Impella CP、Impella 5.0はAbiomed, Inc.の登録商標です。

販売名: IMPELLA 制御装置
承認番号: 228008Z00031000
販売名: IMPELLA 補助循環用ポンプカテーテル
承認番号: 228008Z00032000

IMP-1333

Recovering hearts. Saving lives.

JIMRO Adacolumn®

血球細胞除去用浄化器 アダカラム® 保険適用



使用目的又は効果、禁忌・禁止、使用上の注意等については添付文書をご参照ください。 医療機器承認番号: 21100BZZ00687000

資料請求先 株式会社 JIMRO 〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷2-41-12 富ヶ谷小川ビル
TEL: 0120-677-170 (フリーダイヤル) FAX: 03-3469-9352 URL: https://www.jimro.co.jp

AD20200123v04A AD20A231 2020年1月作成

汎用超音波画像診断装置 ニプロイコー®

- PICC挿入用として開発した製品になります。
- 画面と穿刺部位を同一視野に入れることが可能です(短軸時)。
- 小型軽量 重量約230g、長さ146.2mm、幅75mm、厚さ25mm
- ケーブルレス プロブは本体と一体化



医療機器認証番号: 230AABZX00103000
特定保守管理医療機器 管理医療機器 (クラスII)

NIPRO
ニプロ株式会社
製造販売 大阪市北区本庄西3丁目9番3号
企画開発技術事業部
ホスピタルケア商品開発・技術営業部
TEL: 06-6373-0563

2019年11月作成

株式会社 竹山

Medical Support Service Provider

血液浄化 低侵襲機器 内視鏡
整形外科 「専門領域に特化した支援・サポート」 眼科
脳神経外科 ニーズに対応するため、それぞれの診療・治療に
特化した専門担当部門を設けています。 テクニカルサポート
循環器 循環器外科 画像診断機器

充実した拠点網によるきめ細やかな営業体制

〒060-0006 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5 ☎011-611-0100 (代表) http://www.takeyama.co.jp
●札幌メディアヘルシーセンター「ヴィレッジアス」札幌中區北11条西14丁目1番1号 ☎011-700-8233 http://www.takeyama.co.jp/village/

札幌一帯 中央支店 ☎011-859-8714 北支店 ☎011-859-8715 新札幌支店 ☎011-859-8717
北大営業支店 ☎011-859-8712 札幌本営業支店 ☎011-859-8713 市内営業支店 ☎011-859-8716
札幌駅前センター ☎011-859-8711 札幌駅前センター ☎011-676-6263
道央・道南圏 富良野支店 ☎0143-45-1221 苫小牧支店 ☎0144-53-2101 小樽支店 ☎0134-29-4524
岩見沢支店 ☎0126-25-6992 函館支店 ☎0138-83-5000
道東・道北圏 網走支店 ☎0154-25-2241 北見支店 ☎0157-31-3224 帯広支店 ☎0155-35-5800
旭川支店 ☎0166-73-3011 室蘭支店 ☎0126-54-3465 道北支店 ☎01664-3-9955
管二部 東京支店 ☎03-3814-0103 横浜営業所 ☎045-232-3310

経験と実績から生まれたME機器管理システム

HCSMA Version 7

Hospital Management System



WEBアプリケーション フルモデルチェンジ

位置情報検知システム

HOSBE



位置情報検知システムは、Beaconから送信されるBLE (Bluetooth Low Energy) の電波をレシーバーで受信することで位置情報を把握するシステムです。

針刺し防止機能付き止血弁内蔵透析用留置針
Happycath C-PRO

- フルカバータイプのセーフティ機能
- 多数回弁の採用により、
圧迫止血や鉗子を用いたクランプ操作が不要



メディキット株式会社

発売元：メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島1-13-2 TEL.03-3839-0201
 製造販売元：東郷メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字龜川17148-6 TEL.0982-53-8000
<http://www.medikit.co.jp/> <http://www.togomedikit.co.jp/>

医療機器承認番号：21400BZZ00343000 販売名：ハッピーキャスV

AsahiKASEI

ABH[®] Series

生体適合性及び抗血栓性に優れています。

ABH[®]-PA

高度管理医療機器 血液透析濾過器
 旭中空糸型血液透析濾過器ABH-PA
 承認番号 22900BZX00045000

中空糸と容器設計の最適化を図りました。



ABH[®]-LA

高度管理医療機器 血液透析濾過器
 旭中空糸型血液透析濾過器ABH-LA
 承認番号 23000BZX00337000

アルブミンの漏出を抑えたタイプです。

旭化成メディカル株式会社

www.asahikasei-medical.co.jp
 No.2019.3-2783_180x50_1C

あなたの勇気で救える命 ~AED(自動体外式除細動器)~

AED(自動体外式除細動器)は、音声ガイダンス指示に従うだけで、初めての人にも簡単に使えるように設計されています。駅構内、学校、病院、社会福祉法人、商業施設など様々な場所にAEDは設置されており、もしもの時の救える命のために、AEDをご検討中の方はお気軽にお問い合わせ下さい。



最新医療機器と最新知識の提供を目指す

株式会社アクティブメディカル 代表取締役 山田 誠

〈本社〉〒113-0024 東京都文京区西片1丁目15番15号KDX春日ビル5階

TEL 03-5842-3015 FAX 03-5842-3016

〈支店〉西東京/横浜/千葉/埼玉/札幌/旭川/帯広/室蘭/釧路 URL <http://www.actg.co.jp/medical/>



AED (自動体外式除細動器)
i-PAD CU-SP1

TORAY

Innovation by Chemistry

生体適合性を追求した
 モイストタイプ ヘモダイアフィルター。



トレライト[®]HDF
NVF

販売名:トレライト[®]HDF
 一般的名称:血液透析濾過器
 医療機器承認番号:22800BZX00367000
 医療機器区分:高度管理医療機器

販売業者

東レ・メディカル株式会社
<http://www.toray-medical.com/>

製造販売業者

東レ株式会社

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当理事	旭川リハビリテーション病院	臨床機器管理課	木村吉治
広報委員長	旭川赤十字病院	臨床工学課	奥山幸典
編集委員	旭川医療センター	統括診療部	本手 賢
	旭川医科大学病院	診療技術部	南谷克明
	旭川リハビリテーション病院	臨床機器管理課	東 俊輔

印刷

株式会社 プリントパック

<http://www.printpac.co.jp/>